

広島神楽

定期公演 へようこそ

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。

- ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
 - (4) 撮影について
→ 写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※ **フラッシュの使用、三脚を使用**しての撮影は**禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- 以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。

注意
フラッシュを使用する撮影、三脚を使用する撮影、撮影された画像の営利目的での公開および何らかの動画公開は禁止させていただきます。

スマホや携帯で撮った動画や写真をSNSにどんどんアップして
広島神楽の魅力を発信してください!!

7月10日のタイムスケジュール
出演: 筏津神楽団(北広島町)
19:00～開演
19:05～第一幕『黒塚』
(およそ40分)
～幕間(休憩)～
20:05～第二幕『塵倫』
(およそ45分)
20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念に是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

いかだづかぐらだん

筏津神楽団プロフィール ～北広島町～

筏津神楽団は、天保13年(1842年)筏津若衆連によって神楽奉納されたと、地元・枝宮八幡神社の社伝記に記載されております。発足はその頃と思われます。矢上系旧舞を基本とし、昭和に入り高田舞(新舞)を美土里町の団体から習得、幾多の先輩諸氏によって習い、受け継がれてきました。

現在、団員は18名で10代～70代の幅広い年代で構成しております。地元、大歳神社での奉納神楽を始め、各地の奉納神楽、競演(共演)大会への出場、イベント、アトラクションなどの出演を行っています。

今後とも温かいご声援、ご指導をよろしくお願いいたします。

第一幕『黒塚』 くらづか

『鬼が棲む』と里人は恐れ、近づくことのない那須野ヶ原の黒塚へ、那智の東光坊の山伏・阿闍梨祐慶大法印(あじやりゆうけいほういん)と剛力(ごうりき)がさしかかる頃、日が暮れました。そこで、柴の庵(粗末な小屋)を見つけ、剛力は一夜の宿を願い尋ねると、無理難題を押し付けられ、借りることを諦めます。この宿主こそ、里人に恐れられている金毛九尾(きんもうきゅうび)の狐の化身だったのです。

我が身の業を恥じた狐は仏法に救いを求めますが、性(さが)と因果からは逃れられず、夜半、本性を現します。危く逃げた二人でしたが、たちまち追い来た狐に剛力は襲われてしまいます。その後、弓の名人・三浦ノ介(みうらのすけ)、上総ノ介(かずさのすけ)によって悪狐は退治されます。悪狐は、絶命の時、「毒石となって世に害を放つてやる」と言い残します。

この物語は、「安達ヶ原の鬼女の伝説」と「那須野ヶ原の殺生石(悪狐)の伝説」この二つの伝説が組み合わせられた物語です。

大太鼓	—	今田	修
小太鼓	—	水口	一真
手打鉦	—	田中	陽菜
笛	—	大上	顕男
阿闍梨祐慶	—	堀内	一生
剛力	—	吉岡	秀樹
金毛九尾狐の化身	—	前河	伸弥
三浦ノ介	—	今岡	友康
上総ノ介	—	今田	拓也
金毛九尾狐	—	水口	貴大

第二幕『塵倫』 じんりん

人皇第14代仲哀(ちゅうあい)天皇の御代、異国より日本征伐を企てて数万の軍勢が攻めてきました。

その中に塵倫という身に翼があり、黒雲に乗って虚空を自由に飛び回る神通自在の大將軍がおり、国々村里を荒らし、多くの人民を滅ぼしていました。しかし、我が国にはこの大悪鬼にかなう者がいませんでした。

そこで仲哀天皇自ら不思議な霊力のある十善万乗(じゅうぜんばんじょう)の神変不測の弓矢を持って、神通力を持ち戦術にも長けた鬼を退治されたという物語です。

大太鼓	—	今田	拓也
小太鼓	—	吉岡	秀樹
手打鉦	—	田中	陽菜
笛	—	今岡	友康
仲哀天皇	—	上田	守
高丸	—	水口	一真
塵倫	—	大上	顕男
小鬼	—	水口	貴大
小鬼	—	前河	伸弥

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。
※助成/一般社団法人地域創造